

令和元年度 第2回 理事会議事録

日 時：令和元年6月14日（金）15:00～17:00

会 場：富士レビオ株式会社 東京支店 カスタマーエクスペリエンスルーム

所在地：東京都港区港南 4-1-8 リバーシユ品川 13 階

電 話：050-5781-3763

出席者：谷、嘉成、星野、今枝、間宮、服部、伊佐、高野、高橋、田島、宮城、湯川、齊藤、

欠席者：岡田、（順不同、敬称略）

議事に先立ち、本理事会は役員の過半数の出席を認め、成立する旨確認した。

議事進行は、星野副会長が担当した。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 議題 I. 心エコー研修会について | II. 広報関連報告について |
| III. ホームページの改変について | IV. 自動化学会との共催について |
| V. 令和元年度学術研修会について | VI. その他 |

I. 前回議事録(令和元年度第1回理事会議事録)の確認

II. 心エコー研修会について(担当:高野理事)

(1)研修会用ポスターの配布は(株)フィリップス・ジャパン、アルフレッサ(株)にお願いすることとなった。

(2)参加費は会員500円、非会員1000円で第1回、第2回、第4回分の領収書を作成することとなった。(担当:宮城理事)

III. 広報関連報告について(担当:高橋・服部理事)

(1)カメラテン69号の進捗状況が説明された。学術研修会シンポジウム等の抄録は7月末までに提出することとなった。

(2)カメラテン年1回の発行は、今後、編集委員会にて実施時期を決定し、理事会にて報告することとなった。

IV. ホームページの改変について

(1)ホームページの運用を嘉成副会長より編集委員に引き継ぐよう、日程を決めて説明会を進めることとなった。

(2)会員、賛助会員の管理運用をホームページで実施できるかどうかを検討し、見積り等も含めて進めることとなった。

V. 自動化学会との共催について

(1)令和元年10月5日(土)、パシフィコ横浜にて13:00～15:00の時間帯で共催シンポジウムを実施する。テーマは「災害医療と臨床検査 ～精度はどこまで必要か?～」である。

(2)当日、10:00～11:00の時間帯で317号室にて講師との打合せを行うため、理事は可能な

限り出席することとなった。

(3)今後、自動化学会との共催で学術研修会を実施することも視野に入れて進めることとなった。

VI.学術研修会について

(1)令和元年度学術研修会は、令和元年11月9日(土)、テーマを「データを見る」として堀場製作所にて実施する。

(2)前日に編集委員会を実施するため堀場製作所の会議室を借りることとなった。(担当:齊藤理事)

(3)一般演題の申込み状況が説明された。(担当:今枝理事)

(4)ランチョンセミナーはフクダ電子、シーメンスの2社に願する方向で進めることとなった。

VII.その他

(1)賛助会員への入会依頼、カメラテンへの広告掲載依頼を役員が分担してお願いすることとなった。

(2)株式会社メテオよりメディカルオンラインの使用料が支払われたとの報告を受けた。(担当:星野副会長)

連絡事項：次回、令和元年度第3回理事会は令和元年7月5日(金)、株式会社フリップス・ジャパン東京本社会議室にて16:00より開催予定。